

立教池袋 運動部通信

ついいこ
第50号
~秋の成果~
2011.10.31

お待たせしました。運動部通信秋号です！今年も夏から秋にかけ、各部ご
様々が活躍が見られました。また、秋から新チームがスタートした部も多く
あります。それぞれの部の熱い思いを感じて下さい!!

陸上競技部 秋の成果

高2白石 全日本ユースで4位入賞！

中学都大会 中1山口 100mハードルで4位

中3瀧渕 豊島区選抜リレーで7位

先週末名古屋で行われた全日本ユース選手権（高校1・2年生の全国大会）に高2白石が800mで出場した。予選を全体で一番良い記録で通過した白石。決勝では前半を2~3番手の好位置につけるも、勝負重視のスローペースからのラスト勝負では必死のスパートも届かず、4着でのフィニッシュとなった。メダルこそ届かなかったが、自身初となる全国大会入賞であった。来年のインターハイに向けて課題も残しつつ、同時に弾みのつく全国入賞のレースであった。また、今週末に駒沢競技場で行われる関東新人大会では初の関東優勝を狙う。



800m 全日本ユース4位の白石



10月中旬には中学東京都支部対抗大会が行われた。本校からは豊島区代表として中1中島が100m、山口が100mハードル、加えて毒島、加藤のメンバーでリレーに、中3瀧渕が100mと豊島区選抜のリレーで出場した。中でも山口は予選、決勝と自己ベストを連発して4位に入賞。瀧渕は豊島区選抜として第3走者を務めたりレーで巣鴨、学習院の選手達と息を合わせ、7位に入賞することができた。

11月3日（祝）には荒川河川敷往復コースにて東京都高校駅伝大会が開催される。優勝チームは年末の都大路へ、6位以内には関東大会出場権が与えられる。また、中学都駅伝は11月20日（日）に味の素スタジアムで行われる。ひとつでも順位を上げ、圈内に近づけるようチーム一丸となって走ります。応援よろしくお願ひします。

ゴルフ部 夏の戦績



中学

○関東ジュニアゴルフ選手権予選競技（7.20 藤ヶ谷カントリークラブ）

第1ブロック 11位①塙本 岳 (76) →関東決勝大会へ

○関東中学校ゴルフ選手権大会（団体 7.15 個人 7.21 大宮カントリークラブ）

団体の部 4位 ①塙本、②樋口、③森川、④小島 →全国大会へ (222)

個人の部 Aブロック 54位①青木公翼 (86)、62位①笹井孝祐 (89)、62位②鶴田宙大 (89)

Bブロック 23位①塙本 岳 (81)、34位②森川治門 (83)、62位②福田博之 (98)

70位②小林輝貴 (104)

Cブロック 23位①樋口 匠 (78)、23位③小島翔太 (78)、32位②永尾瑠希 (81)

51位①金子憲洋 (89)、63位②兼田頃悟 (93)

○全国中学校ゴルフ選手権大会（8.4~5 三重白山ゴルフコース）

第8位=500 (243, 257) (4年連続出場！)

①塙本 (158=78・80)、①樋口 (176=84・92)、②永尾 (-・89)、②森川 (83・-)、③小島 (170=82・88)

高校

○関東ジュニアゴルフ選手権予選競技（7.19 船橋カントリークラブ）

第3ブロック 2位②川上裕貴 (74)、4位②高橋晋伸輔 (75)、5位①佐藤正晴 (77)

7位③横島太一 (78)、10位③沼沢慧太 (79)、11位①前田航希 (80) →関東決勝大会へ

○日本ジュニアゴルフ選手権（8.17~19 館ケ原カントリー倶楽部）

出場②高橋晋伸輔（日本ゴルフ協会が主催するジュニアゴルファーの日本一決定戦。3年連続出場！）

○東京都高等学校ゴルフ選手権 春季大会 Aブロック (6.6 取手国際ゴルフクラブ)

個人の部 2位②高橋晋伸輔 (71)、3位②川上裕貴 (73) →以上関東大会へ 12位③沼沢慧太 (77)

21位③大和田健斗 (79) →以上関東大会へ

団体の部 2位 ①佐藤、②高橋、③沼沢、④青木、⑤大和田 (227) →関東大会へ

○関東高等学校ゴルフ選手権決勝大会（7.23~24 那須野ヶ原カントリークラブ）

団体の部 20位 ①佐藤、②川上、②高橋、③沼沢、③横島 (469)

立教対抗戦（8.11 古河ゴルフリンクス）

団体の部 優勝 立教池袋中学校高等学校 (607) (3年連続優勝！)

中学個人の部 1位③小島翔太 (69)、2位②森川治門 (76)、3位②永尾瑠希 (78)

高校個人の部 1位③沼沢慧太 (75)、2位③大和田健斗 (75)、3位②馬場隆成 (76)

夏季合宿中の立教杯（8.25~26 サンコー72cc）

1位 高②高橋晋伸輔 (144)、2位 高①佐藤正晴 (147)、3位 中③小島翔太 (148)

4位 高①前田航希 (149)、5位 高②馬場隆成 (154)

中高剣道部

夏休みの8月7日、早稲田大学高等学院で五大学附属剣道大会が行われた。中学3年生が参加する最後の大会に、本校剣道部は中三2名、中二5名の合計7名の選手を部内から選抜して参加した。以下の結果により、第三位に入賞した。

- 1回戦 対早大院中 勝ち
- 2回戦 対明中八王子中 勝ち
- 3回戦 対立教新座中 負け

10月2日、豊島区秋季剣道大会が行われ、以下の戦績を挙げた。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 中学二年生個人戦 飯森康太 | 第三位入賞(5回戦まで進出) |
| 中学三年生個人戦 近藤祐一 | 第三位入賞(4回戦まで進出) |
| 中学生団体戦 立教池袋中A(近藤・多東・飯森) | 第三位入賞 |

10月9日の第四ブロック剣道大会では、都大会出場校に1本差で負けてしまい、「都大会出場」という目標を達成することは出来なかった。

夏休み、これまでお世話になった堀田百合子先生が退職され、新しく佐々木峻輔先生にご指導をいただいて剣道部は活動している。豊島区大会では、戦績はもちろんだが、立教池袋中学生の姿勢・態度に対して、一般の方々からたいへん高い評価をいただいているし、立教池袋を応援する他校の生徒がたくさんいた。勝ち負けは大切だが、それ以上にこのような本校に対する賛辞や応援をいただけることをたいへん光栄に思う。周囲の暖かいお気持ちに応えられる、すばらしいチームに成長することを期待したい。

中学サッカー部

〈大会結果〉

立教池袋 8 — 0 淑徳巣鴨 (10/1 富士見 G)	豊島区大会 予選リーグ
立教池袋 4 — 1 巣鴨北 (10/2 富士見 G)	
立教池袋 1 — 0 西巣鴨 (10/9 本郷 G)	
立教池袋 3 — 0 千川 (10/16 学習院 G)	豊島区大会 決勝 T 準々決勝
立教池袋 0 — 5 西池袋 (10/23 学習院 G)	豊島区大会 決勝 T 準決勝
立教池袋 0 — 1 千登世橋 (10/23 学習院 G)	豊島区大会 決勝 T 3位決定戦

豊島区で3位になることはできても、3位決定戦で惜敗したために、ブロック大会進出はならなかった。3位と4位を分けた要因(壁)は何だったのだろう?公立の学校として、十数年ぶりに優勝した西池袋中には、立教池袋に足りないものが、たしかにあった。それは、大会前から、くり返し指摘してきたことだ。もしかしたら、勝敗を決める一番の要因は、(敢えて、非明示的に言及指示するが)、「それ」なのかもしれない。それが何なのかは、顧問なりの結論を出して、大会後の練習で語ったが、もう一度、自分の心の中で熟考してほしい。それは、大仰なことでもなく、意識さえ高くもてば、誰もが実践できること。今すぐにでも。サッカーの上手い/下手ではない。相手を変えようとするのではなく、まず、自分自身を変えること。そして、それを継続的に体現すれば、自らの言動に覚悟と責任感が生まれてくる。結果的に、サッカーの技術も向上し、チームも強くなるはず。口だけ?やっているふり?グラウンドの上だけ?ではなく、見えないところでも、しっかりと、部員全員が。この敗戦は良い教訓だった。また一から出直して、春の大会を目指す。(顧問)



中高水泳部 2011年夏の戦績

◆ 東京都中学校学年別水泳競技大会
9月10日(土)・11日(日)

◇ 2年 50m 自由形
70位 田中 光 31.59
105位 加藤 光 32.81
173位 門脇薗幸 35.69

◇ 3年 50m 自由形
58位 柿沼 慎 30.39

◇ 1年 100m 自由形
39位 黒田大貴 1:10.65
63位 丸山峻輝 1:16.80
64位 松本将希 1:17.75

◇ 2年 100m 自由形
70位 佐藤凜弥 1:11.10
83位 北堀玄一郎 1:12.97
100位 山村昌斗 1:16.60

◇ 3年 100m 自由形
23位 大瀧智広 1:01.18
71位 西風壱生 1:11.32
80位 森田裕彬 1:12.55

◇ 3年 50m 背泳ぎ
5位 赤津諒一 30.84

◇ 3年 100m 背泳ぎ
20位 森西美光 1:16.31

◇ 2年 100m 平泳ぎ
5位 山野哲平 1:09.91

◇ 3年 100m 平泳ぎ
11位 関謙 策 1:17.16

◇ 1年 100m バタフライ
2位 芝本新里 1:03.13

◇ 2年 100m バタフライ
15位 藤井涼矢 1:08.79

◇ 2年 200m 個人メドレー
6位 溝上壽人 2:21.94

◇ 200m フリーリレー
13位 芝本新里・山野哲平
溝上壽人・大瀧智広
1:50.26

◇ 200m メドレーリレー
7位 溝上壽人・山野哲平
芝本新里・大瀧智広
1:59.53

◆ 東京都高等学校新人水泳競技大会
9月17日(土)・18日(日)

◇ 50m 自由形
95位 西村優輝 28.97
107位 佐橋瑞樹 29.22

◇ 100m 自由形
11位 浅野友軌 56.94
43位 中津力丸 1:01.39
79位 荒井修平 1:05.04

◇ 50m 背泳ぎ
13位 野崎雄汰 30.46

◇ 100m 背泳ぎ
36位 古立 守 1:14.47
49位 市川道行 1:22.02

◇ 50m 平泳ぎ
19位 高野就太朗 33.10

◇ 100m バタフライ
3位 上野浩暉 57.54
26位 石田大祐 1:06.57
29位 加藤恭章 1:08.15

◇ 200m 個人メドレー
10位 上村 亮 2:17.60

◇ 400m フリーリレー
13位 上野浩暉・上村 亮
高野就太朗・石田大祐
3:51.91

◇ 200m メドレーリレー
6位 野崎雄汰・上村 亮
上野浩暉・浅野友軌
1:53.74

◇ 200m フリーリレー
14位 上野浩暉・浅野友軌
上村 亮・鈴木琢郎
1:44.33
56位 古立 守・里見 遼
西村優輝・佐橋瑞樹
1:53.08

59位 高野就太朗・加藤恭章
荒井修平・中津力丸
1:53.28
70位 野崎雄汰・市川道行
永島 快・石田大祐
1:54.49

◇ 200m メドレーリレー
6位 野崎雄汰・上村 亮
上野浩暉・浅野友軌
1:53.50

2011年度のシーズンの締めくくりとなる大会の結果です。
年々厳しさを増していく鬼メニューによく耐え、頑張った結果、多くの人が自己ベストを更新することができました。
来年の夏にみんなで笑うためにも、この冬しっかりと泳ぎ込みをして力をつけていきたいです。

顧問

中学野球部

△ 春季豊島区大会

一回戦	シード
4/22 二回戦	vs 本郷中 3-0 ○
4/27 準決勝	vs 巣鴨北中 10-9 ○
4/28 決勝	vs 学習院中 1-4 ●

△ 春季第4ブロック大会

5/4 vs 文京一中 (文京区2位)	5-3 ○
vs 駿台学園中 (北区1位)	0-1 × ●



※都大会出場ならず

△ 夏季豊島区大会

一回戦	シード
6/16 二回戦	vs 本郷中 2-4 ●

春季ブロック大会では、のちに全国ベスト8に進出する駿台学園中にサヨナラ負けを喫し、春季都大会の出場を逃した。その反省を取り入れ、臨んだ夏季区大会であったが、まさかの初戦敗退に終わった。本当に信じられず悔しさだけが残る試合となつた。目標の都大会優勝は達成できなかつたが、3年生15名は本当に良く頑張ってくれた。

△ 秋季豊島区大会 (2年生の新チーム)

9/12 一回戦	vs 巣鴨中 3-0 ○
9/15 二回戦	vs 巣鴨北中 8-0 ○ (5回コールド)
9/20 準決勝	vs 西池袋中 3-0 ○
9/22 決勝	vs 千登世橋中 2-0 ○ (優勝)

△ 秋季第4ブロック大会

10/1 vs 赤羽岩淵中 (北区2位)	0-2 ●
----------------------	-------

※都大会出場ならず

新チーム最初の公式戦、秋季区大会では4試合完封勝利で優勝をした。雨天ゲームもあったが大きなミスもなく、バッテリーを中心に守備からリズムを作る野球ができた。攻撃も少ないチャンスを確実に得点につなげることができた。夏休みからの練習の成果がそのまま出た大会であった。しかし、都大会出場をかけた、その後のブロック大会では敗退を喫し、都大会目前で出場を逃してしまった。7回表に痛恨の2失点。ミスと焦りにより流れが相手に傾いてしまった。大変悔しい敗退であったが収穫もあった。負けから学んだことを忘れずに、春まで直向きに練習と試合に臨みたい。下下手くそでも、努力とチームワークで勝てるこことを証明したい。更なる選手の頑張りに期待する。

～夏の成果～

●私立大会 ベスト8	●夏季都大会出場
シングルス 島村 亮 (2年)	シングルス 島村 亮 (2年)

選手たちは去年の成績よりも高く、また自らの実力を試すべく臨んだ大会は実り多いものとなりました。昨年の私立大会ではシングルス64であった島村は、今年シングルス8まで勝ち上りました。また一年生にとっても公式戦で勝つことの楽しさと難しさを感じられたのではないでしょうか。

11月より区大会、新人戦と大会が始まります。応援のほどよろしくお願ひいたします。

今後の予定

- ・秋季区大会 (11/6)
- ・新人戦(12/17)
- ・城北大会(1/15)

中学バスケットボール部

1. 中学3年生ありがとう☆夏の区大会結果

- ・2回戦 ○立教 72-42 城西 (1回戦はシード) 豊島区ベスト4決定
- ・決勝リーグ第1戦 ●立教 53-66 西池袋
- ・決勝リーグ第2戦 ●立教 49-63 学習院
- ・決勝リーグ第3戦 ○立教 44-37 巣鴨

最後の最後で巣鴨に勝ち、豊島区3位。

キャプテン吉田、副キャプテン瀧島を中心として熱い気持ちで気迫のこもったプレーを随所に見えてくれた3年生が後輩たちに残したものはとても大きい。

2. 新チーム始動!!私立大会 ベスト8

新チームのスタッフは以下の通り。

主将：妹尾真成 副将：小林怜央

マネージャー：石川淳史、各務雄吏

夏合宿を経て、新チーム最初の公式戦は夏休み終盤の私立大会。

その大会でめざましい活躍を見えてくれた。

・予選リーグ

- | | |
|----------------|----------------|
| ①立教 28-64 安田学園 | ②立教 68-18 獨協 |
| ③立教 47-24 桜美林 | ④立教 66-28 聖徳学園 |
| ⑤立教 53-18 麻布 | ⑥立教 49-42 明大中野 |

※予選リーグ5勝1敗で決勝トーナメント進出!!

・決勝トーナメント (各リーグ勝ち上がりの16校)

1回戦 立教 39-35 芝

2回戦 立教 51-56 足立学園

※久々の決勝T進出とベスト8という成果を残した

3. 豊島区秋季新人戦 準優勝☆

- ・2回戦 立教 74-41 本郷 (1回戦はシード) 豊島区ベスト4決定
- ・決勝リーグ第1戦 ○立教 67-40 学習院
- ・決勝リーグ第2戦 ○立教 50-36 巣鴨
- ・決勝リーグ第3戦 ●立教 38-55 西池袋

※決勝リーグ2勝1敗で準優勝。優秀選手に妹尾が選ばれた。

10月16日から豊島区の新人戦が行われた。この秋の目標は都大会出場。しかし、それをあと一步で逃すことになった。一步とはいうが、そこが大きいのだろう。一步進んだところで優勝チームに並ぶだけ。そこを追い越して勝利して都大会を掴み取りたい。

中学庭球部

試合結果報告

<都新人第4ブロック大会>

個人戦ブロック大会単複ダブル優勝!!

シングルス 優勝 高橋

第5位 柳

ベスト16 太田、荻津、生松

ダブルス 優勝 高橋・柳

第3位 太田・荻津

第5位 斎藤・生松

※以上の選手は都大会個人戦に出場しました。

<都大会新人団体戦>

第5シード立教池袋は準々決勝進出、関東大会出場決定!

3R 5-0 富士高附 5R 3-0 楠原

4R 3-0 茅台 QF 2-3 石神井東

※選手・応援が一心となり、最後まで諦めることなく相手校の

エースに挑み続け、価値ある一勝を獲得する場面も見られた!

今年もいいチームだ! 関東上位進出を目指して頑張ろう!!



中学卓球部

～夏の成果～

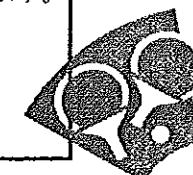
●私立大会 ベスト8	●夏季都大会出場
シングルス 島村 亮 (2年)	シングルス 島村 亮 (2年)

選手たちは去年の成績よりも高く、また自らの実力を試すべく臨んだ大会は実り多いものとなりました。昨年の私立大会ではシングルス64であった島村は、今年シングルス8まで勝ち上りました。また一年生にとっても公式戦で勝つことの楽しさと難しさを感じられたのではないでしょうか。

11月より区大会、新人戦と大会が始まります。応援のほどよろしくお願ひいたします。

今後の予定

- ・秋季区大会 (11/6)
- ・新人戦(12/17)
- ・城北大会(1/15)



高校バスケット部

高校バスケ部は大澤新キャプテンの下、1年生9名、2年生6名の計15名で日々練習しています。

来週からは中3も練習に参加する予定です。

先日、新人戦の支部大会で負けてしまいましたので、大会のない長い冬を迎えてますが、よいチームとなって春の関東予選を迎えられるよう頑張りますので、応援よろしくお願いします!!

秋の新人戦支部大会結果

- 立教 90-103 都多摩○
(29-24 20-33 11-18 30-28)

新三役決定!!

- ★キャプテン … 大澤 祐樹
- ★副キャプテン … 加瀬 秀斗
- ★マネージャー … 藤本 大雅

今後の予定

- ★関東選抜強化研修大会
12/25~27

夏、5年ぶりのベスト32！

第93回全国高等学校野球選手権大会 東東京大会 2回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
都国際	2	0	0	0	0					1
立教池袋	2	2	7	4	X					15

※5回コールド

3回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
正則学園	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
立教池袋	0	0	2	0	3	0	0	0	X	5

4回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立教池袋	2	0	0	0	1	0	2	0	0	5
成城学園	3	0	0	3	0	0	0	0	X	6

震災の影響で、春季大会の1次予選が中止になった関係で、今夏の大会はシード校がなく、すべてオープンで組み合わせ抽選が行われました。

初戦はお約束通りのガチガチの緊張の中、出だしていきなり先制されるもすぐに追いつき、相手のミスにも助けられて大量点を奪って勝利。

続く3回戦。甲子園出場経験のある強豪正則学園相手に、120%の力を発揮し快勝。チャンスに1本が出る、欲しいところでダブルプレーが取れる、といった感じで出来過ぎな感もするゲームでした。

そしてベスト16入りをかけた4回戦。昨年もベスト16入りした成城学園との対戦。初回に理想的な形で先制をするも、すぐに逆転され、追加点も奪われる展開。ここまで出ていなかったミスがこの試合は序盤からボンボン飛び出し、典型的な負けパターン。今までならそのままゲームセットになることがお決まりでしたが、今年は終盤なんとか食らいつき、1点差にまで詰め寄りました。負けはしましたが、大会を通じてチームが成長した姿が見られたことは、今後の立教池袋高校野球部につながることだと思います。

3年生諸君、お疲れ様でした。

高校サッカーチーム



新役員

キャプテン: 松永 陽太郎(2年)

副キャプテン: 清水 星希(2年)
山本 宗太(2年)

マネージャー: 鈴木 萌斗(1年)

DUOリーグ戦 結果

立教池袋 対 文京中学選抜 2-0

立教池袋 対 巣鴨 3-3 △

立教池袋 対 中大付属 3-5 ×

立教池袋 対 城西 1-1 △



新人戦組み合わせ(11人丁度で戦います)

1回戦 11/3(木) 対 郁文館 15:30キックオフ(本郷高校G)

2回戦 11/13(日) 対 本郷、中大高の勝者
11:00キックオフ(京華浦和G)

3回戦 11/20(日) 9:30キックオフ(京華浦和G)

高校野球部

創部12年目、初の秋季本大会出場！ そして、2大会連続のベスト32！！

秋季東京都高等学校野球大会ブロック予選 2回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立教池袋	1	1	1	0	5	1	1			10
都葛飾商	0	0	0	0	0	0	0			0

※7回コールド

ブロック代表決定戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立教池袋	1	0	0	0	0	1	1	1	4	8
都南平	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3

※7回コールド

秋季東京都高等学校野球大会 本大会

1回戦

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
都八王子北	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
立教池袋	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1X	2

※延長11回

2回戦

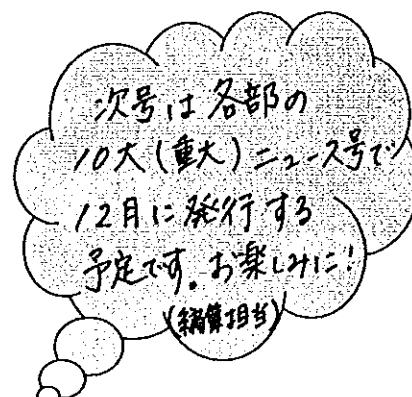
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
立教池袋	0	0	0	1	0	0	0			1
成立学園	0	0	10	0	0	0	X			10

※7回コールド

秋季大会はブロック予選を勝ち抜かねば、都の本大会には出場できないシステム。創部以来、我が部はこの本大会に1度も出たことがありませんでしたが、今秋その重い扉をようやく開くことができました。

が、やはりまだ力不足。本大会の結果を見れば一目瞭然です。上を目指すためには、いわゆる強豪校を倒さなければベスト16以上へは行けません。天国と地獄を味わったような今大会。立教池袋の歴史を変えた喜びと自信は大いに持つて結構だが過信は禁物。惨敗したという事実として受け止め、来たるべく春、夏にこの悔しさを晴らすためにもこの冬をしっかりと過ごしてもらいたい。あっという間に春はやって来ます。

(監督・部長より愛を込めて♪)



高校卓球部 (October 2011)

団体予選(7月)

高3 阿部 5回戦進出

宇佐美 4回戦進出

高2 神田 都 Best 32(ブロック内 Best 4)

地区別対抗戦(7月)
本校Aチーム 地区内 Best 8(都全体 Best 32)

ジュニア予選(9月)

高2 神田 都 Best 64(ブロック内 Best 8)

新人大会(10-11月)

高2 神田 決勝大会(都 Best 64以上)に進出

卓球をこよなく愛し、練習にも時間と熱意を注いだ
高3部員が引退しました。あっという間でしたね。

代わって高2神田キャプテンのもと、秋期の試合に向け、
日々遅くまで練習に励んでいます。高1部員に問しても、

中学からのベテラン、高校で始めた者とともに2回戦以上に進める技術と
土台が固まりつつありますね。卓球の練習はもとより、それ以外
のトレーニングという名の活動???でもケガをしないよう、くれぐれも
気をつけるべし。今後の予定は以下のとおりです。ひきつづきご声援のほどを!!

10/30 新人大会シングルスの部 明大明治

11/5, 6 新人大会シングルスの部 霞ヶ丘体育館

11/12 新人大会シングルスの部決勝 神田君出場

11/13 新人大会学校対抗(団体)の部 白鷗高校

11/23 新人大会学校対抗(団体)の部決勝 霞ヶ丘体育館

11/27 都卓球連盟主催 選手権大会 江戸川体育館

高校庭球部

平成23年度 新人大会
個人戦(単・複)結果一

出場者: 山上(2年)、戸澤(1年)、中澤(2年)、岩崎(2年)、豊田(2年)、

初田(2年)、小澤(2年)、石井(2年)、吉田(2年)

△シングルス…山上が本戦3R進出。都ベスト24。

戸澤・岩崎・初田・小澤が予選決勝進出。

△ダブルス…山上・戸澤組が予選決勝進出。

△S5名による累積ポイント(計67P)により、16校戦進出!

今後の予定

関東選抜東京都予選会(16校戦) 11/6(日)～

初戦対戦校: 松が谷高校

<<団体戦登録選手9名>>

①山上②中澤③岩崎④戸澤⑤初田⑥小澤⑦石井⑧吉田⑨豊田

新人大会 67Pは創部以来最高得点。勢いに乗り、松が谷とのリベンジマッチを制して欲しい。昨年度の雪辱をはらせ! 来年春のインハイ予選シードを獲得せよ。この試合は全国につながる。(顧問)